

長野大学／信州上田学(前川クラス)2019

～上田城跡探検隊～



信州上田学 11班

1. 探検のねらい

- 上田城の魅力を再発見する
- 問題点と改善点の発見
- イベントの重要性について考える

2. どんな町か？

《上田城の歴史》

- 大正11年、真田昌幸によって築城された
- 第1.2次上田合戦で2度にわたり徳川の大軍を退けたことで有名⇒難攻不落の城
- 廃城後は公園となり、現在に至る
- 上田城のような戦歴をもつ城は、全国でもほかに例がない





写真のタイトル 狛犬の脇から：真田神社

説明文

凛々しい狛犬が見守る真田神社 上田城は真田神社の大神様のご加護で二度の合戦でも落ちなかったということから、合格祈願や必勝祈願に訪れる人は多いそうだ。おみくじの種類も豊富だった。おみくじロードのようなものもあった。



写真の
タイトル

青い消火栓

説明文

消火栓といえば赤いイメージがあるのではないだろうか。しかし、上田城にある消火栓は全て青かった。上田城の景観を守るために青いのか、はたまた違う理由なのか...



写真の
タイトル

大絵馬

説明文

真田神社の奥で見つけた大絵馬です。この絵馬は、上田西高校サッカー部の必勝祈願奉納大絵馬です。色合いがとてもきれいでした。

上田城跡公園野球場

説明文 上田城跡地内にある野球場で通称は上田市営球場。開場は1928(昭和3年)と長い歴史をもつ。昔の球場の姿がそのまま存在していて、ここだけタイムスリップしたかのようだった。



4. 上田城の *ELABORATION*

《課題》

- ✓ **リピーター**ができにくい(魅力が伝わりにくい)
- ✓ 公園の見どころが少ない
- ✓ **イベント**での集客がほとんど
- ✓ どこに何があるのかがわかりにくい

《魅力》

- ほかにはない、**ここだけのお城**
- 敷地が雄大(観光するところが多い)
- 駅が近く、**立地がよい**(気軽に観光に来ることができる)



5. まとめ

《自分たちの関わり方》

- 魅力(情報)の発信

⇒魅力が渋滞しているので、焦点を絞る。また、年齢層に適した情報発信をする。

例) 子供：公園 大人：真田神社

- イベントへの参加

⇒若い人が少なかった。そこで、お客さんとしてだけでなく、スタッフとしても参加する。

幅広い年齢層の人に、上田城に触れてもらいたい！

